

# 楠

# 良樹細根

牧之原市立細江小学校2月号

## 季節を楽しむ細小Kids



さむ〜い日でした。朝から会合に出かけるために、中庭に停めた車に乗ろうとしたら、2年生が中庭の池で氷を見つけて、楽しそうにしていました。

キャーキャー言って、氷を触って冷たさを実感していました。池で凍った氷が冷蔵庫でできた氷より冷たく感じるのは、不思議ですね。

また別の日には、1年生が、ビニル袋で作った「たこ」で「たこあげ」をしていました。風が吹く中、「たこ」を引いて、一生懸命走る姿が、とってもかわいらしかったです。

上手に上がる子もいれば、糸がからんでしまって、むずかしい顔をして、糸とにらめっこをしている子もいました。その表情がなんとも言えずかわいらしかったです。

そうそう、運動場の片隅には、1年生が作っている「ひみつ基地」もあります。(ひみつ基地ですから、場所はひみつです(笑))

こんな子どもたちの姿を見ていて、「子どもらしいな」って思います。きっと大きくなっても、クラスの間など中庭の氷を触って「冷た〜い」って言い合ったことを忘れないでいてくれると思います。そして、せっかく作った「たこ」が、なかなか上がらずに四苦八苦して、でもうまくあがらず悔しい思いをしたことも、子どもたちの思い出になるんだろうなと思いました。

こうして、子どもらしく季節を楽しめる細江小の子って、すてきだなって思います。そして、子どもが子どもらしくいられる細江小であることもうれしいです。

2月の教育計画		
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	フッ素洗口 2年生ふるさとの森(2年生お弁当)
5	木	6年生こころの授業 諸会費振替日
6	金	代表委員会 PTAあいさつ運動
7	土	教育芸術祭(静波体育館)
8	日	教育芸術祭(静波体育館) 衆議院選挙
9	月	
10	火	新入生一日入学
11	水	建国記念の日
12	木	諸会費再振替日
13	金	委員会活動
14	土	
15	日	
16	月	ペアスマイルハート週間
17	火	ひまわり号 3年生相良資料館見学
18	水	フッ素洗口
19	木	6年生ありがとうの会 新現PTA役員会19:00～ スクールカウンセラー来校日
20	金	読み聞かせ 4年生るくる見学(4年生はお弁当)
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	
25	水	授業参観・懇談会
26	木	支部別児童会 4時間給食あり日課
27	金	新登校班での登校 4時間給食あり日課 2年生みのり幼稚園と交流会
28	土	

令和8年度  
細江小学校グランドデザイン

強く 正しく すこやかに

**自分を大切に思う気持ち  
(よりよい自分)**  
 国: 自己に内在しているよさや可能性に  
 自ら気付き、引き出し、伸ばす。(生徒  
 指導提案)  
 県: 知性・感性・身体能力など、自らの  
 個性に応じて「オ」を磨き、自立を  
 目指す人  
 市: 気付き、考え、行動する人を育成しま  
 す。

**周りの人やものを大切に  
思う気持ち(よりよい仲間)**  
 国: 社会生活で必要となる社会的資  
 質・能力を身に付ける(生徒指導  
 提案)  
 県: 多様な生き方と価値観を認め、自  
 他を大切にしながら、「徳」を積み  
 人  
 市: 人を思いやり、人との対話を大切  
 にする心を育成します。

たからもののことば

**スマイルハートいっぱい**

笑顔と思いやりのあふれる学校づくり  
 優しくて、思いやりがあって、周りの人から好かれる人づくり

スマイルハート見つけ  
 伝え合い

スマイルハートで  
 聴く

**勇気づけ**

スマイルハートに  
 考える

笑顔と信頼で結ばれた  
 保護者・地域との関係

幸せが波紋のように、  
 子ども→保護者→教職員→地域へと広がっていく学校づくり

◎教職員は誰もが、  
 子どもの幸せ、笑顔  
 のために役立とうと  
 願っている。

◎子どもは、どの子も、  
 「よりよく生きたい」  
 「よりよい自分になり  
 たい」という願いを  
 もって生きている。

◎どの親も、我が子  
 の「幸せ」を願い、そ  
 の子を産み、育てて  
 いると信じている。

① 判断の軸が「人」 ② 組織の動力が「信頼」  
 ③ 成果の指標が「幸せの波紋」 ④ 経営のスタイルが「和顔愛語」

今、先生方と、令和8年度の学校づくりについて  
相談をしています。そこで、令和8年度は、「スマイ  
ルハート推し」な学校にしようと思っています。

そのために、令和8年度の細江小学校を表す  
言葉(たからもののことば)を「**スマイルハート  
いっぱい**」にしちやいます。これは、「細江小学校  
には、スマイルハートがいっぱいなんだよ。すてき  
な学校でしょ!!」って、みんなに自慢したいなって  
いう思いを込めた言葉です。

今も、スマイルハートがいっぱいだけど、令和8年  
度も、たくさんたくさん、子どもたち、おうちの方、  
地域の方、先生たちのスマイルハートを喜び合え  
る1年にしたいなって思っています。

そして、子どもから出発したスマイルハート(幸  
せ)が波紋のように、おうちの方、教職員、地域  
の方へと広がっていくといいなって思っています。

そのために、「笑顔と信頼」で、おうちの方や地  
域と結びついていただけるような学校づくりをし  
たいなと思っています。

応援していただけたらうれしいです。